

2003年6月16日

**日本ミシュランタイヤのトラック・バス用タイヤが
いすゞの大型トラック「GIGA」の承認を取得**

JATMA 新規格に対応した省燃費タイヤでは初の承認
転がり抵抗を 20%削減した新製品「XJW4 GREEN」で

日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：ジャン＝クロード・パッツ）は、同社のトラック・バス用タイヤの新製品「XJW4 GREEN」が、いすゞ自動車株式会社の大型トラック「03GIGA」のモデル「CYL」向けの承認を取得したと発表しました。タイヤサイズは、社団法人日本自動車タイヤ協会（JATMA）の新規格対応の 275/80R22.5 151/148J です。この新規格に対応した省燃費タイヤがメーカー承認を受けるのは、「XJW4 GREEN」が初めてです。

日本の道路事情と使用条件に合わせて開発された「XJW4 GREEN」は、全天候下で高い性能を発揮するオールシーズンタイヤです。2003年1月に改訂された JATMA 新規格のタイヤでは、同一寸法で荷重能力と空気圧が高くなり、タイヤ能力が強化されました。「XJW4 GREEN」は、この世界でもっとも厳しい JATMA 新規格に応えつつ、タイヤが回転する時に発生するエネルギーロスである「転がり抵抗」を従来品「XJW4」に比べ約 20%低減させながら（注1）同等のグリップ性能を確保したことが特徴です。

日本ミシュランタイヤ株式会社代表取締役社長のジャン＝クロード・パッツは、同社が顧客の期待に応えながら環境に配慮した製品を開発することを心掛けていると語ります。「ミシュランは、持続可能なモビリティに貢献するために、タイヤの転がり抵抗を減らし、燃費の低減と二酸化炭素の排出量削減に取り組んでいます。ミシュランの省燃費タイヤが、日本のトラックメーカーであるいすゞから承認を受けたことを非常に誇りに思います。燃費の改善をテーマに生まれた新型「GIGA」の省燃費性能を、「XJW4 GREEN」が足元から支えるのです。」

なお、「XJW4 GREEN」は 2003 年 10 月より市販市場向けにも発売されます。価格はオープンです。





XJW4 GREEN

「XJW4 GREEN」技術解説

「XJW4 GREEN」は全天候下で優れた駆動、制動力を発揮する全軸装着向きオールシーズンタイヤです。新世代のグリーン・コンパウンドを採用し、グリーンケーシングでタイヤ内部の構造を最適化することによって省燃費性能と安全性をさらに高めました。

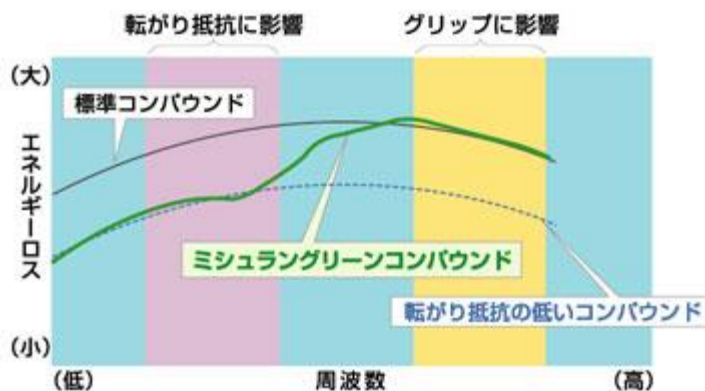
●新世代のグリーンコンパウンドを採用

タイヤは回転する際、回転するごとにたわむ変形運動と、接地している間に路面の凹凸に密着するための細かな変形運動、の2つを繰り返しています。

それらは、転がり抵抗に影響を与える大きな変形運動（低い運動周波数帯）と、グリップに影響を与える微細な変形運動（高い運動周波数帯）に分けられます。

転がり抵抗に有利なコンパウンドは、エネルギーロスが小さい反面グリップ力に弱く、一方、グリップに有利な標準コンパウンドは、エネルギーロスが大きく転がり抵抗に不利となります。

(図-1)

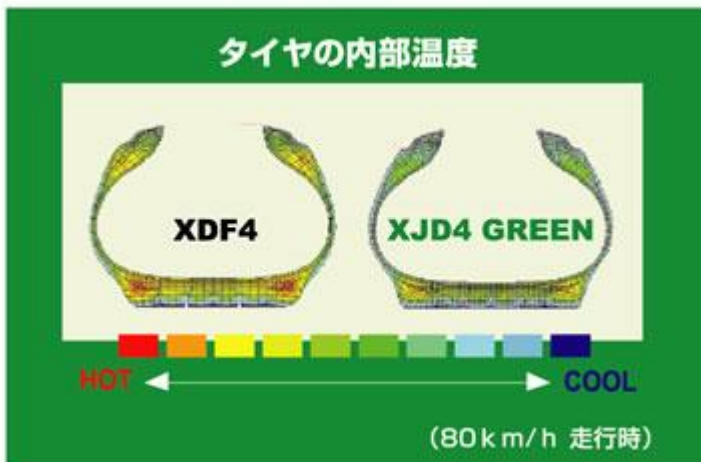


ミシュランは、この相反する2つの性能を高い次元で、妥協することなく発揮させることに成功しました。これがミシュランのグリーンコンパウンドです。

この「XJW4 GREEN」では、新世代のグリーンコンパウンドが採用されています。

●最適化された基本構造「グリーンケーシング」

この「XJW4 GREEN」では、タイヤの骨格にあたるケーシング形状を変更し、各部の素材を一新した「グリーンケーシング」を使用しています。これにより、タイヤ内部のエネルギーロスが減少し、効率のよい回転運動を実現することにより燃費性能を高めました。



●六角ブロックテクノロジー

「XJW4 GREEN」はトレッド面に六角形のブロックを配しています。ブロックの外までの距離がほぼ一定であるため、水・雪の逃げが一定になり、安定性が確保されます。

●サークルサイプ・テクノロジー

「XJW4 GREEN」にはブロック間をまたがないサイプ（細溝）がブロックと一体化することで剛性を高めています。これによりドライ性能が高まり、浅雪時には優れたエッジ効果を発揮します。



省燃費タイヤのパイオニア・ミシュラングリーンタイヤ

ミシュランは省燃費タイヤのパイオニアとして数々の製品を世に送り出してきました。

1991年 世界に先駆け、乗用車用省燃費タイヤ「ミシュラン・エネルギーシリーズ」を発売。

1993 年 日本向けに開発された乗用車用省燃費タイヤ「ミシュラン MXGS」を発売。

1995 年 世界に先駆け、トラック・バス用省燃費タイヤ「ミシュラン・エナジーシリーズ」を発売。

1999 年 日本向けに開発されたトラック・バス用省燃費タイヤ「ミシュラン XJD4 GREEN」を発売。

2001 年 世界に先駆け、トラック・バス用省燃費スタッドレスタイヤ「XM79 GREEN」を発売。

世界で最も省燃費タイヤの歴史が長いタイヤメーカー、それがミシュランです。

(*注 1) ISO9948 方式による室内ドラム実験による。速度：80km/h、荷重：最大許容荷重の 85%。
転がり抵抗値：「XJW4 GREEN」 - 5.1daN/T 「XJW4」 - 6.4daN/T * 転がり抵抗の低減率は、実際の車両での燃費低減率とは異なります